

ファッション甲子園 2018 優勝校 パリ派遣招待感想文
実施日：2019/3/2～2019/3/8（機内泊含む6泊7日）

弘前実業高等学校3年・山谷琳奈さん

①パリ派遣招待について

もう二度と経験できないのではないか、という経験ばかりでした。エスモードパリ校見学やクロエのパリ本社へ行かせていただき、パリ派遣でしか行くことのできない場所だと思うので、すごく楽しくて自分の知識を広げることができたと思います。

自由時間でも、たくさんの場所を見学・観光し、日本に無いものばかりでとても新鮮でした。もう一度行ってみたいと思いました。

②ファッション甲子園 2018 を振り返って

周りの高校のレベルが高く、手の込んだものが多かったと思います。自分たちは、前日と当日の夜中のギリギリまで手直しや調整をやっていたので、丁寧さや最終確認など他のチームに比べたら劣っているのではとずっと不安な気持ちでした。ですが、自分たちの作品に自信を持って挑んだ結果が優勝という形で出たのだと思います、自分の中で一生忘れない体験になりました。

③将来の夢について

将来は、管理栄養士の資格と教員免許を取り、家庭科の先生を目指そうと考えています。

服飾関係ではなくなってしまうかもしれませんが、いずれ、弘前実業高校で先生としてファッション甲子園に関わりたいと考えています。ですが、まだ何が起こるか分からないので、たくさんの方に挑戦し、自分の可能性を広げていきたいです。

ファッション甲子園 2018 優勝校 パリ派遣招待感想文
実施日：2019/3/2～2019/3/8（機内泊含む 6 泊 7 日）

弘前実業高等学校 3 年・太田祥乃さん

①パリ派遣招待について

パリに行けるといふ喜びがとて大きく、12 時間のフライトはあつという間でした。一番の楽しみであったパリ・コレクションは見学することができず残念でしたが、日本では見られない街並みや芸術品に囲まれて見る物すべてに感動し、とても幸せな 4 泊 5 日でした。

パリ派遣で得たものはとても大きく、ファッションに対しての考え方が変わり、今後の自分の課題・目標が見つかりました。パリで感じたこと、経験したことを活かして活動に取り組み、力をつけていきたいです。

②ファッション甲子園 2018 を振り返って

出場するからには優勝したいという思いで約 1 ヶ月間、ヤマアラシの制作に取り組みました。リハーサルで他校の方々の作品を見て、自信を無くしそうになりましたが、悔いの残らないように自分たちのできる事をすべて出し切って最高の状態で本番に臨むことができました。優勝できたことは自信に繋がり、とても良い経験でした。審査員の方々の貴重な意見を聞くことができ、多くのことを学びました。高校卒業後もこの経験を活かしていきたいです。

③将来の夢について

私は中学 2 年生の時から、宝塚歌劇団の舞台衣装の制作に携わりたいという夢があります。この夢に少しでも近づくため、服について学べる高校に進学しました。高校卒業後は、服飾系の大学に進学します。今の自分にできることを精一杯やり、夢に向かって日々精進していきたいです。

青森県立弘前実業高等学校 木下 和子

①パリ派遣・招待について

昨年末から続いていたデモ活動の影響が懸念される中、3月2日から8日まで行ってきました。日程が合わずパリ・コレクションは見ることはできませんでしたが、その分パリ市内の名所を数多く見学することができました。

エスモードパリ校では、舞台衣装製作を勉強されている日本からの留学生さんから話を聞くことができ、刺激を受けたようです。関係者以外は立ち入り禁止の衣装資料館では、西洋の衣服の変遷を肌で感じることができました。またクロエの展示会場へお邪魔し、洋服・靴・バッグそれぞれの部門の製作チームから丁寧な説明を受け、服作りをするだけではないマーケティングやマーチャンダイジングについても勉強することができました。

他にもパリ市内の有名どころを余すことなく見学でき、見る物すべてに感動し、堪能しました。

ファッション甲子園事務局村谷様はじめ、パリでお会いしたすべての方々には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

②第18回大会を振り返って

毎年そうですが、本校のファッションショーと製作時期が重なり、夏休みをほぼ費やしての製作となりました。ヤマアラシのトゲをどう表現するかが一番難しいところであり、工夫したところでした。思うような材料が手に入らず、近くの手芸店を始めホームセンター、100円ショップなどを回り、試行錯誤を繰り返しました。

会場入りしてからは他チームの作品に圧倒され、まさか優勝できるとは思っていませんでしたが、全体のバランスを重視して製作しましたので、そこを評価していただいたのかなと思います。審査員の先生方からコメントをいただき、また他校の生徒さんたちと交流できたのもよい刺激となりました。生徒たちの進路はそれぞれですが、今回の経験を糧にしてより頑張ってくれることを期待しています。この大きな挑戦を支えてくださったすべての方々に感謝いたします。ありがとうございました。